

● 教育用語解説「チャットGPT」

チャットGPTとは、米国企業のOpen AI社が開発した、人工知能（AI）を使ったチャットサービスである。質問に対して、まるで人間のように自然で質の高い回答をする。2022年11月に公開されるとまたたく間に注目を集め、利用者数が急増している。GPTは「Generative Pre-trained Transformer（ジェネレーティブ・プリ・トレーニド・トランスフォーマー）」の略で、Web上の大量のデータをもとに学習する文章生成言語モデルを指す。チャットGPTは自然な会話だけでなくメールの作成や、詩や小説、プログラミングの作成等もでき、「画像生成AI」を活用すると、テキストやデータを入力することで自動的に画像を生成してくれる。しかし、生成される情報の信ぴょう性については、活用する情報の中には実際には存在しないものが含まれている場合もあり、情報を鵜呑みにせず、ファクトチェックをする必要がある。

令和5年7月4日に文部科学省 初等中等教育局から出された「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」の中には、「教育現場においても、様々な活用のメリットを指摘する声がある一方、子供がAIの回答を鵜呑みにする等の懸念も指摘されているが、児童生徒や教師を含め、社会に急速に普及しつつある現状もあり、一定の考え方を国として示すことが必要である。」（一部略）とある。同資料の中には、「適切でないと考えられる例」及び「活用が考えられる例」も示されているので参照されたい。

学習指導要領では、「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力と位置づけ、情報技術を学習や日常生活に活用できるようにすることの重要性を強調している。このことを踏まえ、生成AIが、どのような仕組みで動いているかという理解や、どのように学びに活かしていくかという視点、近い将来使いこなすための力を意識的に育てていく姿勢は今後重要である。

広報部 茨城県桜川市立南飯田小学校 教頭 江幡 恵一

参考文献

文部科学省 初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン



Educasphere 2023 Vol.11

発行 2023年11月10日
編集 全公教機関誌編集委員会
著作権所有 全国公立学校教頭会
会長 吉原 勇
〒105-0002
東京都港区愛宕1-6-7
愛宕山弁護士ビル401号
電話 03-3436-4868
<http://www.kyotokai.jp>

印刷・製本 壮光舎印刷株式会社
表紙写真 尾山神社神門 photo by J. S

編集後記

第65回全国公立学校教頭会石川大会が盛会のうちに終わりました。大会の内容を、本号にてご紹介しています。参加した副校長・教頭先生方の熱のこもった協議や、ご指導いただいた皆様の示唆に富むお話などから、あふれるようなエネルギーを感じ取っていただければ、と思います。

私自身、初めて訪れた金沢でした。残念ながら、自然や伝統・文化を満喫、とはいきませんでした。しかし、「鼓門」に圧倒される美しい金沢駅の佇まい、駅構内ショップに並ぶ色とりどりの和菓子などのお土産、また会場で昼食にいただいたお弁当などからも、「ふるさとの誇り」を感じました。

また、シンポジウムの際に伺った「教職員のHAPPYが子供の笑顔を作る。」との言葉が印象的でした。「未来を切り拓く力を育む魅力ある学校づくり」を目指して、「HAPPYな副校長・教頭」になりたいものですね！

広報部 清瀬市立清瀬第六小学校副校長 川島 直人